

警戒レベルの意味を正しく理解しましょう

市では風水害の危険が迫ってきた場合に、危険度に応じた「警戒レベル」による避難情報を、防災行政無線や防災メールなどでお知らせします。

避難情報は対象地区の危険な場所にいる人を対象にしています。対象地区全ての人が避難することを示しているものではありません。市が作成しているハ

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保	緊急安全確保
警戒レベル4までに必ず避難			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)

ザードマップなどで自宅周辺の安全性を確認して、避難すべきか考えましょう。

警戒レベル3「高齢者等避難」になったら、準備に時間がかかる人(高齢者など)は避難を開始してください。

警戒レベル4「避難指示」は全ての人が避難を開始してください。



旭市土砂災害ハザードマップ



土砂災害ハザードマップ



防災行政無線の内容確認



旭市防災マップ



防災メールの登録

日頃から災害に備えておきましょう

災害はいつ発生するか分かりません。万が一のときに備え、日頃から準備をしておきましょう。

● 備蓄品の用意

○ 飲料水・食料(3日分、できれば1週間分)を備蓄しておきましょう。

○ 停電のときに備え、懐中電灯やモバイルバッテリーなどを用意しましょう。

○ マスク、手指用アルコール消毒液、体温計などの感染症対策品を用意しましょう。

● 災害時の対応を話し合う

災害が発生したときの安否確認の方法、集合場所、帰宅経路の状況を、家族などと確認しておきましょう。

● 帰宅困難に備える

大規模な災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、帰宅が困難になることが予想されます。

外出時は携帯ラジオや地図を持ち歩きましょう。また職場などにも上記の備蓄品のほか、スニーカーなどの歩きやすい靴を備えておきましょう。

災害が発生したら

● むやみに動かず安全を確保しましょう

多くの人が一斉に帰宅を始めると、火災や建物からの落下物などにより負傷する恐れがあり危険であるほか、救助・救急活動の妨げとなります。まずは身の安全を確保し、職場や集客施設などの安全な場所にとどまりましょう。

● 情報を手しましょう

携帯ラジオなどで、交通情報や被害情報などを入手しましょう。また、災害用伝言サービスで家族の安否などを確かめましょう。

問い合わせ先

総務課地域安全班

☎ 62・5311

✓ 備蓄品チェックリスト

貴重品

- 現金(小銭も)
- 印鑑
- 保険証
- 預金通帳や有価証券の写し
- 本人を確認できるもの

衣類・洗面道具類

- 下着類・靴下など
- タオル
- せっけん
- 歯磨き用品
- 紙おむつ
- 生理用品



小道具類

- 懐中電灯(できれば1人1個)
- 携帯ラジオ
- モバイルバッテリー・乾電池

- 軍手
- ライター・マッチ
- 栓抜き・缶切り
- ティッシュ・ウェットティッシュ
- 筆記用具
- 雨具
- 救急セット(常備薬も)
- ろうそく
- ビニール袋
- 簡易ガスコンロ
- ペット用の餌や水

水・食料品

- 飲料水・食料(3日~1週間分)
- 飲料用ポリタンク

感染症対策品

- マスク
- 手指用アルコール消毒液
- 体温計

コロナ禍の避難を考えよう

台風や地震などの災害により自宅の外へ避難する場合は、感染症への対策も重要です。
コロナ禍の避難について、日頃から備えておきましょう。

避難先を見直そう

避難所は密閉した空間に多数の人が密集し、密接する「3密」の条件がそろいやすく、新型コロナウイルスなどの感染症が拡大するリスクが高まります。自分自身が感染するリスクを減らし、避難所が過密状況になることを防ぐためにも、自宅が浸水や倒壊する危険がなく、安全確保が可能であれば、自宅在宅避難をしましょう。また、親戚や友人の家に避難することも検討しましょう。

避難するときは、避難時持ち出し品のほかに感染症対策品も持参しましょう。

避難所での感染症対策

避難所では入室前に、受付で検温や体調の確認を行います。発熱や咳の症状がある場合は別に案内します。

体育館やホールなどの大きな

空間では、間隔を設けて避難所を運営します。エアコンがある施設では、テントを使用して避難スペースの区分を行います。避難所ではマスクの着用や咳エチケット、こまめな手洗いなど、基本的な感染症対策を徹底してください。

避難所を増やして開設します

避難所での密集を防ぐため、台風や大雨などの風水害の際は、避難所を倍に増やして対応します。

避難所一覧

- 総合体育館
 - 海上公民館
 - 旭市保健センター
 - ひかた市民センター
 - 一中体育館
 - 海上中体育館
 - 飯岡中体育館
 - ふれあいセンター
- ※太字は追加された避難所